

# パチンコ遊技歴と依存症リスクの相関研究調査 協力者募集

脳科学者 澤口俊之先生が担当

## 1 主催

東京都遊技業協同組合青年部会

## 2 はじめに

私達、青年部会は、パチンコ依存症の原因がパチンコそのものにあるかのようなマスコミ報道に、以前から疑問を持っていました。それは、パチンコの長い歴史の中で、同じように遊技しているお客様の大半が、依存症になっていないからです。

そこで、「脳科学的に依存症とはなんなのか」を、改めて素直に勉強するため、ホンマでっかTVでお馴染みの脳科学者／澤口俊之先生にご講演いただき、依存症の原因は、その対象（パチンコ）ではないという仮説を持ちました。

そのため、この仮説を科学的に実証する第一歩として、引き続き、澤口先生にお願いし、パチンコ遊技歴の長さが依存症発症リスクに影響するのか調査研究します。

## 3 調査実施日及び会場

- (1) 実施日 2019年8月25日（日）11:00～14:00
- (2) 会場 遊技会館3階大会議室／東京都新宿区市谷左内町8番地

## 4 検証対象

- (1) 年齢 25歳～35歳
- (2) 性別 男性
- (3) 遊技機の種類 パチンコ
- (4) 遊技歴 ①5年未満、②5年～10年未満、③10年以上

## 5 募集人数

遊技歴ごとの1グループについて各20名の合計60名。

(注) 定員となり次第、締切とさせていただきます。

## 6 謝礼

8,000円（税込） ※終了後、お弁当を配布いたします。

## 7 承諾書

ご協力いただける方は、調査実施日当日に、別紙（株）人間性脳科学研究所の「研究協力のお願い」に対する承諾書への署名をお願いいたします。

## 8 お申込み方法

次のサイトでお申込み下さい。

- (1) 遊技歴5年未満の方 → <https://toyokyo.nlk.jp/entry/izon-research-1>
- (2) 遊技歴5年以上10年未満の方 → <https://toyokyo.nlk.jp/entry/izon-research-2>
- (3) 遊技歴10年以上の方 → <https://toyokyo.nlk.jp/entry/izon-research-3>

ご協力いただく皆様へ

2019年5月8日

研究協力をお願い

株式会社 人間性脳科学研究所 (HNI)

謹啓 令和の新しい時代を迎え、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度弊社は、東京都遊技業協同組合様のご協力をいただき、依存ならびに依存症に深く関係する脳の働きに、パチンコ歴が影響を及ぼすかどうか、調査研究することになりました。つきましては、皆様に、本研究への参加協力をいただきたく、お願い申し上げる次第です。

具体的な研究内容、ならびに研究方法は別紙に記載の通りです。いくつかの検査をさせて頂き、その検査データを使用させていただきます。

今後、本調査研究の結果の一般への公表、およびデータ解析結果を学术论文として発表する場合もございます。しかし、皆様のデータは、集団として全体で解析処理しますので、個人が特定されるような表示は行いません。また、個人のデータを表示する必要がある場合は、個人名が類推可能な表示は行わないよう、細心の注意を払います。

何卒、本研究の趣旨目的をご理解頂き、本調査研究へのご参加、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

別紙記載の研究内容をご理解、ご了承の上、データ使用について、ご承諾を賜りますよう、お願いいたします。

謹白

## 研究題目

「パチンコ遊技歴と依存（症）に深く関連する脳機能との相関」

澤口俊之<sup>1, 2</sup>、澤口京子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>株式会社人間性脳科学研究所 <sup>2</sup>武蔵野学院大学

## 研究方法

### ① 2種類のペーパーテスト

#### 1) HNI 考案 HQ テスト 所要時間約 20 分

※ 前頭葉前方に位置する前頭前野領域と深く関係し思考など高度な脳機能の根幹となる脳の働きの程度を調べます。

#### 2) Cattell 考案 一般知能検査 所要時間約 20 分

※ 社会的成功や人生に最も深く関係するとされる「一般知能」を調べます。欧米の知能検査では汎用されているものです。日本ではほとんど調べられていませんが、全世界共通のテストです。

### ②生活習慣、日常環境、などに関する簡単なアンケートなど

### ③本調査により、学術誌への論文発表する場合があります。

その際、皆様の検査データを論文に使用させていただくことについて、ご承諾くださいますよう、お願いいたします。

学術研究の国際的倫理規範に則り、論文へのデータ使用について別紙の同意書の提出をお願いいたします

尚、論文へのデータ使用諾否はいつでも変更できます。

当然ながら、検査データを含めた個人情報には厳重に管理保管し、当該の目的以外には使用しません。

人間性脳科学研究所 御中

【本調査研究で得られたデータを論文等学術研究に使用することについて】

※どちらかを選択いただき、○を記入下さい。  
尚、データ使用の諾否は、いつでも変更できます。

(        ) 承諾します。

(        ) 承諾しません。

ご記入日    令和                    年                    月                    日

ご住所 \_\_\_\_\_

お電話 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_ 印